

平成 27 年度第 1 回西区教育ミーティングのテーマについて

平成 27 年 7 月 9 日
西区教育支援センター

○4 月の自治協議会において説明した、「西区教育ミーティング」のテーマ設定のためのアンケートを実施した結果、4 名の委員より回答の提出がありました。

○事務局ではアンケートを参考にしつつ、当日多くの委員の皆様と教育委員で活発な意見交換が行われるテーマを検討した結果、下記 2 点のいずれかを提案いたします。

平成 27 年度から始まる新潟市教育ビジョン第 3 期実施計画において、前計画に引き続き重点的に取り組むとされた NEXT5 の 5 項目の中より

1 点目テーマ（案）

「学・社・民の融合による教育を推進します」について、西区の学・社・民の教育の取り組みはどうか」

<視点>

市では地域と学校パートナーシップ事業やふれあいスクール事業などにおいて地域と共に歩む学校づくりを進めていますが、西区の学校の取り組み状況はどうか。地域住民として現状をどう感じ、評価しているか。（十分やっている、まだ不十分。今後どうありたいか。それにはどんなことが必要か。）学・社・民の役割としてそれぞれがどう連携し、何を強化していくべきかなどを教育委員と意見交換します。

2 点目テーマ（案）

「確かな学力・豊かな心・健やかな身体を育む教育を進めます」について、西区の学校の取り組みはどうか」

<視点>

市では、アクティブラーニング、アフタースクール、アグリスタディプログラム、いじめ対策など多くの事業を推進していきませんが、地域により抱える状況は様々であり、西区の各学校の取り組みの現状とこれからの取り組みについてどうあるべきかなど、教育委員と意見交換します。

アンケート実施結果

	テーマ	自由記載
1	ジュニアレスキュー隊員育成について	ジュニアレスキュー隊員の育成は、東総合スポーツセンターで実施されているが、地理的なこともあり参加しづらい。西区独自で開催できないか。
2	少子化に伴う西区における学校適正配置 小規模校・大規模校のメリット、デメリットと今後、小中一貫、統合等の見通しについて	①木山小、赤塚小、小瀬小の統合を視野に入れ、教育の格差が生じない環境づくりを早急に具体化する必要ありと考えます。 ②家庭教育充実への支援(基本施策)の具体的な内容は？保護者の役割(子供への)教育を重視した指導も合わせ必要。教育の基本は家庭にあり。教育委員会の親への働きかけなど現状を聞きたい。
3	学童保育について	共稼ぎで働く親が増えています。家計のやり繰りで大変な家庭が増えているからです。放課後の子ども達の過ごし方が心配です。広々とした場所で過ごせる様、配慮して下さい。
4	ふれあいスクール事業におけるスポーツ指導について	幼少期に多種類のスポーツを経験することは、バランスのよい身体をつくる上で大変重要なことです。早くからひとつのスポーツに専門的に取り組む子供が多いなか、学校施設を利用してのふれあいスクールは絶好の機会と思われます。その際、小学校区に配置されているスポーツ推進委員に依頼し、連携することによってより効果的な企画ができるのではないかと思います。

◆アンケートでご意見やご質問があった項目については、教育ミーティング当日に教育委員会事務局から別途回答をすることといたします。